

高気圧酸素治療 Q&A

Q： スポーツ選手などが使用する「酸素カプセル」とは違うのですか？

A： 当院の機器は医療機器ですので、酸素カプセルとは異なります。

酸素カプセルは21%の酸素で1.3気圧程度までしか加圧することができませんが、高気圧酸素治療装置は100%の酸素で2.8気圧まで加圧することができます。

そのため身体の中に溶け込む酸素量が増加し、さまざま疾患に治療として使用することができます。

Q： 高気圧酸素治療を受けたい場合はどうしたらよいですか？

A： 各科診療科を受診してください。各科診療科医師が高気圧酸素治療を必要と判断した場合に治療をさせていただきます。また、紹介状がある場合は必ず持参してください。紹介状がない場合は別途初診料が発生しますので、詳細はホームページをご確認ください。

Q： どんな服装でも大丈夫ですか？

A： 化学繊維を含む衣服では静電気が起こってしまうため専用の衣服に着替えていただきます。専用の更衣室がありますので、そちらでお着替えください。

Q： 治療装置に私物を持ち込んでもよいですか？

A： 100%酸素を使用しますので、爆発・火災などの事故防止のため、以下の持ち物については装置内への持ち込みをお断りしています。

マッチ、ライター、たばこ、カイロなどの発熱する物、携帯電話・補聴器・時計などの精密機器、雑誌・新聞・本などの紙製品、万年筆・ボールペンなどの先端が鋭い物は持ち込むことができません。

入れ歯、眼鏡、コンタクトレンズは出来るだけ外していただくようにしています。

Q： 治療中は動いても大丈夫ですか？

A： 装置内は狭いですが、動ける範囲で動いてもらって構いません。

治療中はTV鑑賞、有線の視聴が可能ですのでゆったりとお過ごしください。眠っていただいてもかまいません。

Q： 治療中お手洗いにいきたくなったらどうすればよいですか？

A： 治療中はすぐに装置から出ることができません。圧力を下げるのに時間がかかりますので、早めにお知らせください。

治療前には必ずお手洗いを済ませるようにしてください。

Q： 治療中にどのような副作用がありますか？

A： 耳の痛みや気分不快、めまいなどが起こる可能性があります。加圧や減圧時の気圧変化により鼓膜が押されることによって起こります。耳抜きを行う事で解消されます。治療の際にスタッフが詳細をご説明いたします。